

厚生労働委員会 2013年12月2日 参議院第185国会（臨時会）

（案件） 政府参考人の出席要求に関する件 持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案（閣法第2号）

厚生労働委員会（第九回）

政府参考人の出席を求めることを決定した。

持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案（閣法第二号）（衆議院送付）について田村厚生労働大臣、土屋厚生労働副大臣、赤石厚生労働大臣政務官、高島厚生労働大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った後、参考人目白大学大学院生涯福祉研究科客員教授宮武剛君、恵泉女学園大学大学院平和学研究科教授・NPO法人あい・ぼーとステーション代表理事・子育てひろば「あい・ぼーと」施設長大日向雅美君、全国保険医団体連合会会長住江憲勇君及び鹿児島大学法科大学院教授伊藤周平君から意見を聴き、各参考人に対し質疑を行った。

発言者一覧

- ・ [石井みどり\(厚生労働委員長\)](#)
- ・ [川田龍平\(みんなの党\)](#)
- ・ [薬師寺みちよ\(みんなの党\)](#)
- ・ [小池晃\(日本共産党\)](#)
- ・ [東徹\(日本維新の会\)](#)
- ・ [福島みずほ\(社会民主党・護憲連合\)](#)
- ・ [石井みどり\(厚生労働委員長\)](#)
- ・ [宮武剛\(参考人 目白大学大学院生涯福祉研究科客員教授\)](#)
- ・ [大日向雅美\(参考人 恵泉女学園大学大学院平和学研究科教授 NPO法人あい・ぼーとステーション代表理事 子育てひろば「あい・ぼーと」施設長\)](#)
- ・ [住江憲勇\(参考人 全国保険医団体連合会会長\)](#)
- ・ [伊藤周平\(参考人 鹿児島大学法科大学院教授\)](#)
- ・ [島村大\(自由民主党\)](#)
- ・ [長沢広明\(公明党\)](#)
- ・ [薬師寺みちよ\(みんなの党\)](#)
- ・ [小池晃\(日本共産党\)](#)
- ・ [福島みずほ\(社会民主党・護憲連合\)](#)

（報道より）

○しんぶん赤旗 2013年12月3日 **負担増・給付減 3兆円に 社会保障プログラム法案** 小池氏が告発 参院厚労委
日本共産党の小池晃議員は2日の参院厚生労働委員会で、「社会保障制度改革プログラム法案」に盛り込まれた国民への負担増・給付減は少なくとも3兆円を超えるものであり、消費税増税で社会保障の充実に回ると政府が宣伝する2・8兆円を上回ると告発しました。（表）

プログラム法案に盛り込まれた負担増・給付減

○70～74歳の患者負担1割→2割
4000億円（患者負担増1900億円、受診抑制2100億円）
○入院給食の原則自己負担化
5000億円
○介護保険利用者負担1割→2割
（一定所得者）750億円
○介護保険施設の食費・居住費補助縮小700億円
○年金の「特例水準解消」1兆円
○年金の「マクロ経済スライド」
1兆5000億円
計 3兆5450億円
※さらに、年金の支給開始年齢先送り、要支援者の介護サービス切り捨て、特養ホーム入所制限などを計画。
プログラム法案とは別に後期高齢者医療保険料や介護保険料値上げも予定。

小池氏は、70～74歳の患者負担（現在原則1割）を2割に上げれば、「高齢者の生活と健康に深刻な打撃を与える」と迫及。厚労省側は患者負担が約1900億円増えるだけでなく、2100億円もの受診抑制が起きることを認めました。

5000億円ものばく大な負担になる入院給食の「原則自己負担化」についても田村憲久厚労相は「議論していく」と述べ、小池氏は「食事は治療の一環だ」と批判しました。

年金受給額についても厚労省は、過去の物価下落を口実にした「特例水準の解消」で1兆円、物価上昇以下に給付を抑制する「マクロ経済スライド」で1・5兆円も削減する見通しだと認めました。

田村氏が年金削減や患者負担増について「消費税増税と関係なく（法律に沿って）本来の姿に戻すだけ」と弁明したのに対し、小池氏は「国民には通用しない理屈だ。負担増・給付減になるのは事実だ」と批判。「消費税を増税しても社会保障は『充実』どころか大改悪だ。国民は納得しない」と強調しました。